

第32回 全道ユース(U-18)フットサル選手権大会 兼 第8回全日本ユース(U-18)フットサル選手権大会 函館地区予選 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサル普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として本大会を実施する。併せて、第8回全日本ユース(U-18)フットサル大会函館地区予選を兼ねる。
- 2 名 称 第31回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会
兼第7回全日本ユース(U-18)フットサル選手権大会 函館地区予選
- 3 主 催 函館地区サッカー協会
- 4 主 管 函館地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 令和2年11月23日(月)・12月6日(日)
- 6 会 場 函館アリーナ ※メイン (函館市湯川町1-32-2 TEL~0138-57-3141)
- 7 参加資格 (1) フットサルチームの場合
① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。))に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル2種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降、2009年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。※登録が3名まで。令和3年以降は3年生登録不可
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (2) サッカーの場合
① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
② 前項のチームに所属する2003年4月2日以降、2009年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。※登録が3名まで。令和3年以降は3年生登録不可
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
④ 高体連加盟チーム、及び学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高専、第124条の専修学校、第134条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。※工業高等専門学校は、高体連チームと同様にサッカー登録のまま出場できる。(令和2年度より)
- (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入を完了すること。
① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
- (6) 合同チームの場合は、別途フットサルチーム登録が必要となる。
- 8 大会形式 (1) 1グループ3~4チームとして、4グループで予選リーグを行う。※出場チーム数により変更する場合がある
(2) 前年度ベスト4のチームをのシートとする。※1位檜山北、2位中部A、3位江差A、3位函館西
(3) 1つの学校から複数チームが出ている場合、そのチームは同一リーグに入らないようにする。
(4) 決勝トーナメントは、予選リーグ各グループの1位と2位のチームの8チームによるノックアウト方式で行う。
※出場チーム数により変更の場合あり
(5) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。※決勝までの山に、同じグループ同士が入らないようにする。
(6) 3位決定戦は行わない。
(7) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(8) 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
① 当該チーム内の対戦成績
② 当該チーム内の得失点差
③ 当該チーム内の総得点数
④ グループ内での総得失点差
⑤ グループ内での総得点数
⑥ 下記に基づくポイント合計が少ないチーム
(ア) 警告1回 1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
(ウ) 退場1回 3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場 4ポイント
⑦ 抽選
- 9 競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。
- 10 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
(1) ピッチサイズは函館大学、函館アリーナメインは、縦40m、横20m。函館アリーナサブは縦35m、横20mとする。
(2) 使用球は、フットサル4号ボールとする。
(3) 競技者の数
競技者の数:5名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
(4) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内(ただし通訳が試合に登録されている場合は、4名以内とする)とする)。

- (5) ユニフォーム
- ① フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに携帯すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインでかつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームの広告掲示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲示料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規定に測る。
- (6) 靴
- キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が鈍色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス
- 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間(出場チーム数により変動する)
- 24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイム、ハーフタイムの**インターバルは5分間**(前半終了から後半開始前まで)を基本とする。
- ① 予選リーグ
24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルは5分間
 - ② 決勝トーナメント
24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルは5分間
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 予選リーグは引分けとする。
 - ② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
 - ③ 代表決定戦においては、10分間(前後半各5分間。間のインターバルなし)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) **代表決定戦のみタイムアウトを適用する。**
- (11) ボールの空気圧は0.7とする。
- 11 懲 罰
- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (4) **前項により出場停止処分を受けたとき、予選リーグ終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。※予選リーグにおける警告の累積は、決勝トーナメントに持ち越さない。(R1年全道要項**
 - (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。正し、警告の累積によるものを除く。
 - (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- 12 参 加 料
- 参加料13,000円(消費税込み)審判不帯同料4,000円(消費税込み)
※別途フットサルチーム登録料が必要。(サッカーチーム4,000円。フットサルチーム2,000円)
- 13 参加申込
- (1) ~~1次参加意思確認書を令和2年5月7日(火)正午までに、下記事務局までE-mailで連絡すること。
※最終参加意思確認を10月26日(月)までに行う予定。別途案内~~
 - (2) ~~1次参加意思確認で参加意志を表明したチームは、令和2年5月9日(木)の高体連監督会議時に参加料13,000円のみを納入すること。~~
 - (3) ~~最終参加意思確認書(大会参加の有無)を令和2年10月30日(金)正午までに、下記事務局までE-mailで連絡すること。
※「1次参加意思確認」を提出済みのチームも必ず「最終意思確認書」を提出すること。~~
 - (4) ~~フットサルチーム登録料4,000円(※フットサルチームは2,000円)及び審判不帯同料4,000円、ならびに、1次参加意思確認時に参加料13,000円を支払っていないチームは、11月5日(木)監督会議までに納入すること。~~
 - (5) ~~参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員1名とする。~~
 - (6) ~~参加申込書(職印を押したも)のは、監督会議不参加校の場合、下記申込先に令和2年11月5日(木)正午必着のこと。監督会議参加の場合は、監督会議時に提出すること。また、参加全チームは参加申込書(職印なし)のデータを令和2年11月5日(木)正午まで、下記申込先までE-mailで送信すること。~~
 - (6) ~~参加申込書の位置(ポジション)については、FP、GKの用語を使って記入すること。「GK/FP」とはできない。GKと登録してもユニホームがあればFPとして参加可能。~~
 - (7) ~~参加申込書 申込先
〒041-0812 函館市昭和1丁目17番1号
北海道函館商業高等学校内フットサル事務局 水谷 慎 宛
TEL 0138-41-4248 FAX 0138-41-4250 E-mail:m.makoto@jeans.ocn.ne.jp~~
 - (8) ~~監督会議不参加の場合、大会参加料・審判不帯同料・フットサルチーム登録料を期日まで下記に郵送すること。
〒049-0111
北斗市七重浜2丁目15番3号 函館水産高校 サッカー部 對島 宛
TEL 0138-49-2412~~
- 14 監督会議 **令和2年11月5日(木)※予定 16:00～** 函館商業高等学校 2階視聴覚室
- ※監督会議終了後、ユニホームチェックを行う。各チーム登録したユニホーム(ホーム・アウェイ GK含む)及び、ビブス2色 持参すること
- 15 組 合 せ
- 組合せについては、監督会議時に、実施する。なお、当日欠席の学校については函館地区サッカー協会2種委員会フットサル部の担当が代理抽選する。
- 16 閉 会 式
- 12月6日(日)**代表決定戦終了後に行い、優勝、準優勝、第3位には函館地区サッカー協会から表彰状を授与する。

- 17 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
- (3) 会場を破損した場合は、該当チームまたは個人で弁済すること。※賠償責任保険の加入を確認すること。
- 18 その他 (1) 選手証等
各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を大会本部に持参すること。登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。なお、電子証(写真貼付)も可とする。
- (2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。審判については資格保有の各学校顧問が行う。
- (3) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (4) 震災等不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において競技の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) ボールはフットサル用認定球とする。(事務局で用意※モルテン)
- (6) ネックレス・ピアス・ミサンガ・ヘアバンド等の一切の装飾品、茶髪、金髪、鬚は禁止する。
- (7) 眼鏡の着用は原則として認めない。
- (8) ~~申込後の選手変更は認めない。~~
コロナのため今年度のみ、3名まで可能※チーム間の移動なし。
※予選～11月20日(金)12時まで 決勝トーナメント～12月3日(木)12時まで
- (9) ベンチの位置は、予選リーグはリーグ戦表の上のチームが、本部からコートをみて左側 決勝トーナメントは、トーナメント表の上のチームが本部からみて左側とする。
- (10) メンバー提出用紙は1試合前のハーフタイムまでに本部に先発FPIに○、先発GKに◎、ベンチ選手に△を記して提出すること。
- (11) 優勝チームには、令和3年1月23日(土)～24日(日)に帯広で開催される第32回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会兼第8回全日本ユース(U-18)フットサル大会北海道予選への参加を義務付ける。
- (12) 今年度のベスト4は、次年度のフットサル大会のシードする。なお、シードチームが次年度、複数チームに分かれて出場した場合は、1チームのみシードとする。
- (13) 各チーム、スタッフ2名を大会役員(審判、オフィシャル)として参加すること。大会役員は大会最終日まで従事すること。※複数参加チームについては別途対応する。

以上